

もしものときのために 富山県の原子力防災

UPZ
30km

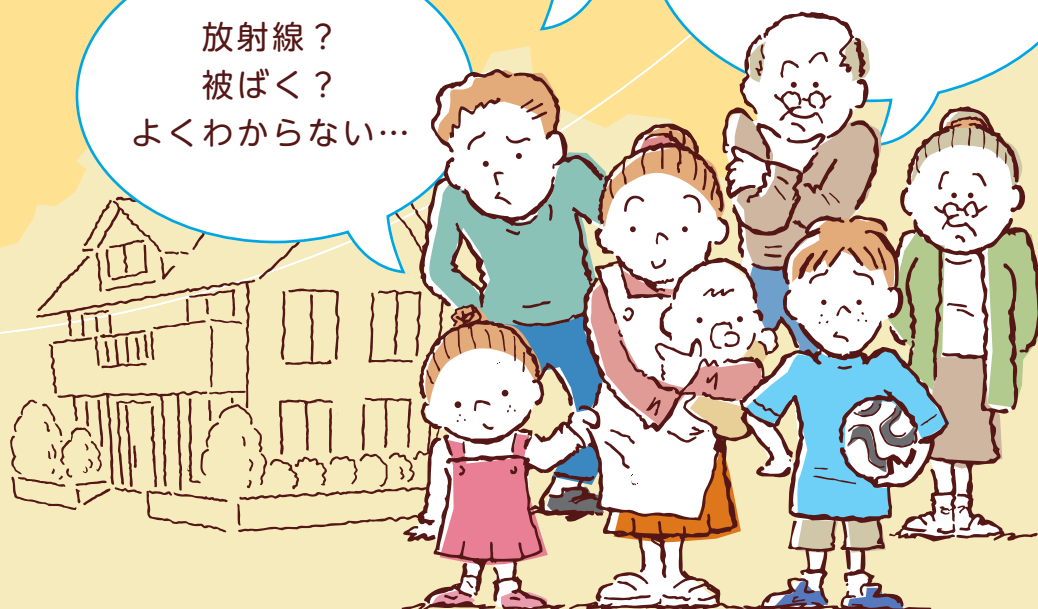
原子力発電所のない
富山県にも
対策が必要なの…？

原子力災害には
どんな危険が
あるんだろう？？

原子力災害の情報って
どうやって
わかるの？

もしものとき
どうしたら
いいんだろう？

放射線？
被ばく？
よくわからない…





富山県にも原子力防災対策は必要…？

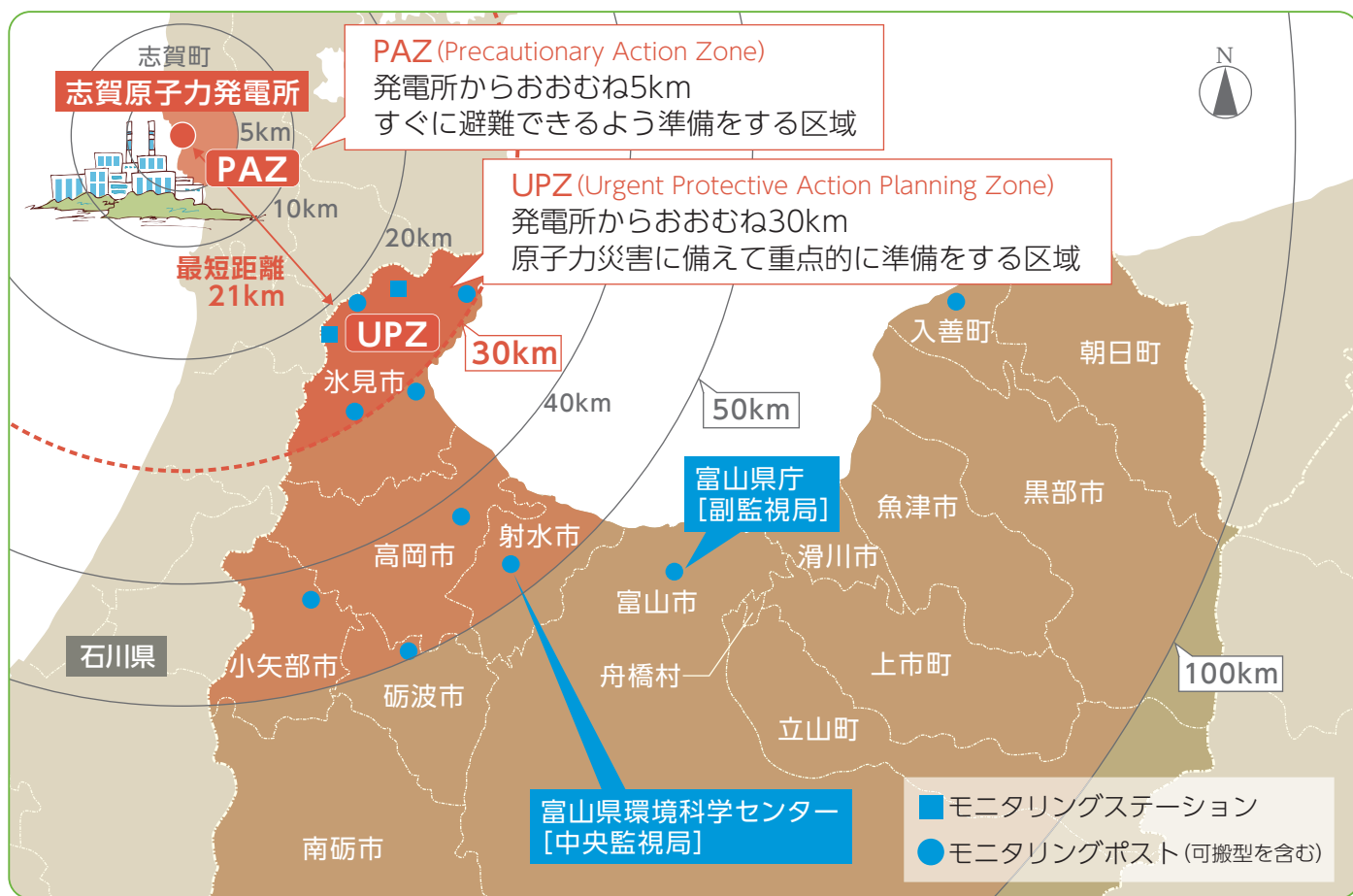
POINT

富山県では、県民のみなさんの安心・安全を守るため、万が一の事故に備えて、原子力防災に取り組んでいます。

富山県の県境から約21kmの地点に、志賀原子力発電所があります。

国の科学的な予測では、一定*の放射性物質が広がるのは、発電所から最大で約19kmとされていますが、県では、万が一の事故に備えて、国や世界の基準、専門家の意見などを踏まえて、志賀原子力発電所から約30kmの地域内を、「原子力災害に備えて重点的に準備をする区域 (UPZ)」に設定しています。

※避難が必要な国際基準値



富山県では、24時間365日連続で、県内の放射線の量をチェックして、ホーム

常時観測 24時間365日連続で観測



● **モニタリングステーション**
気象情報などもあわせて、総合的に放射線を測る施設です。



● **モニタリングポスト**
空気中の放射線の量を測定します。

緊急時観測 機動的なモニタリング体制



● **モニタリングカー**
走行しながら、広い範囲の放射線量を測ります。



● **可搬型モニタリングポスト**
持ち運び可能で、緊急時にはさまざまな場所で放射線量をはかることができます。

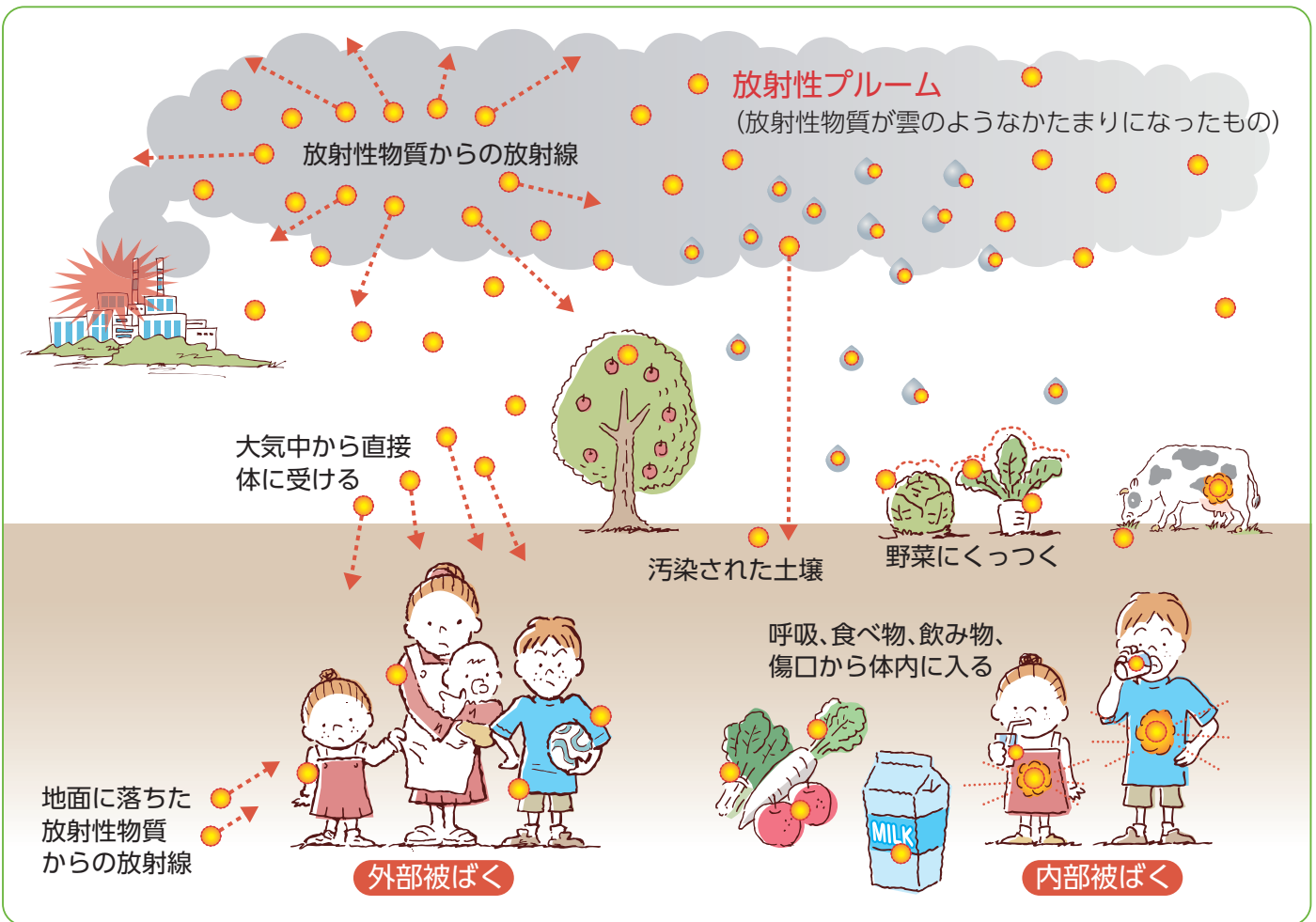


原子力災害って、なんだろう…？

POINT

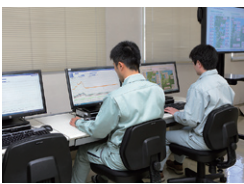
原子力発電所から放射性物質が外にもれてしまうことです。

放射性物質は、雲のようなかたまりとなって風下に広がります。人や動物が放射線を浴びることを「被ばく」といい、身体の外側から被ばくする「外部被ばく」と、食べ物や呼吸によって身体の内側から被ばくする「内部被ばく」があります。

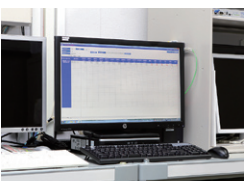


ページ上で公開しています。

監視 職員により情報を厳しくチェック



富山県環境科学センター
[中央監視局]



富山県庁
[副監視局]

公開 県民へリアルタイムで情報提供



氷見市役所



富山県庁

●ホームページ

富山県放射線データ

検索

●モバイルサイト

QRコードからアクセスできます。





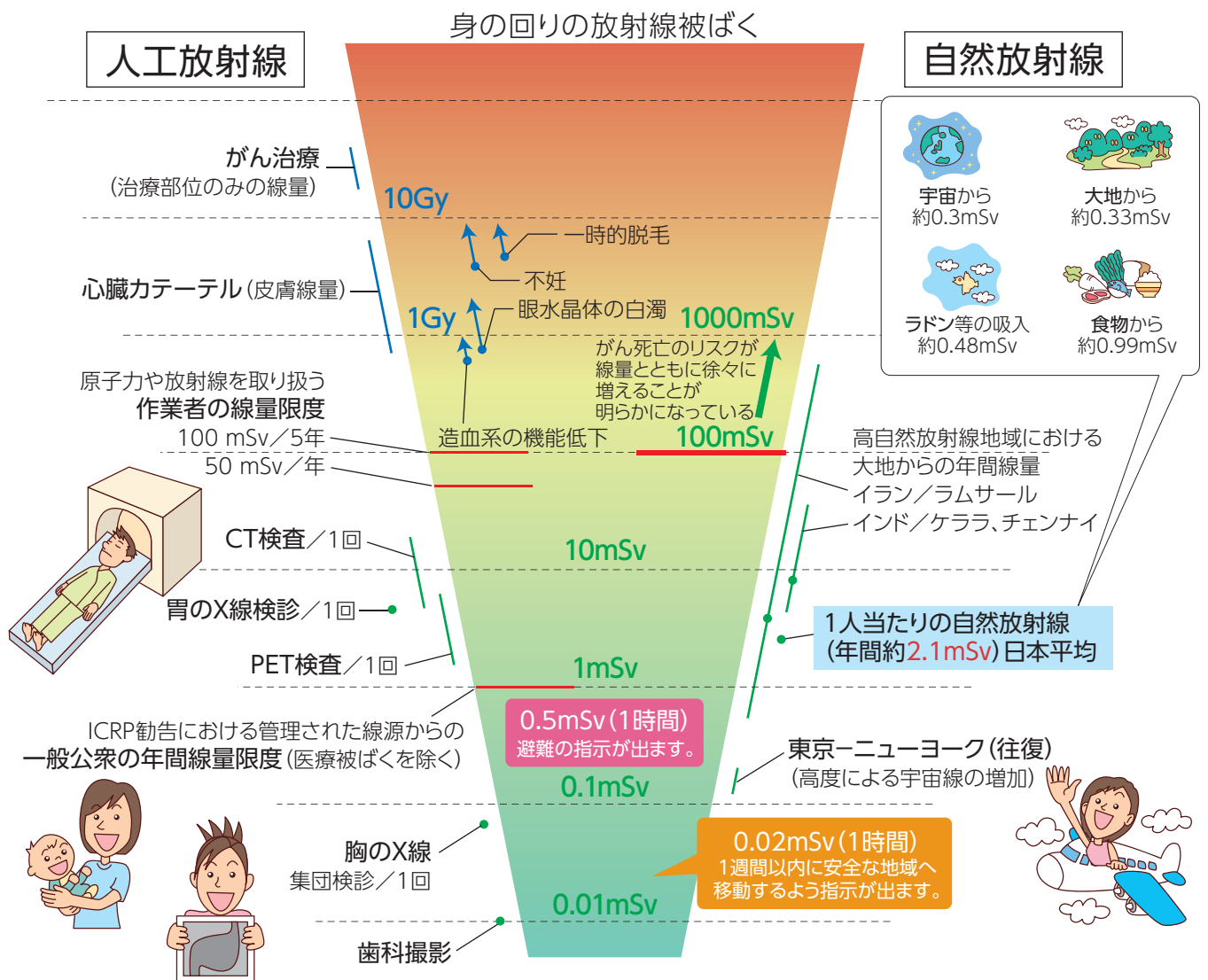
放射線を浴びるとどうなるの…？



放射線をたくさん浴びると、身体に悪い影響がでることがあります。

わたしたちのまわりの大地や大気、食物にも、わずかですが、放射性物質があり、ふだんの生活でも少しずつ放射線を受けています。
また、レントゲン撮影など医療の分野では、放射線が活用されています。

●日常生活と放射線



●線量の単位

Gy (グレイ) : 放射線のエネルギーが、臓器などに吸収される量を示します。

mSv (ミリシーベルト) : 人体が放射線を受けた時の影響を示します。

※1Gy (グレイ) の放射線を全身に受けた場合、その影響は 1000mSv (ミリシーベルト) に相当します。

● m (ミリ)、μ (マイクロ) といった大きさを表す単位



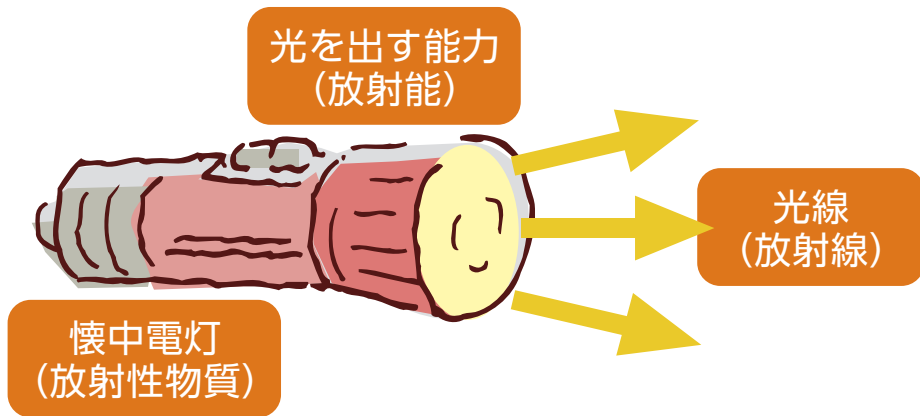


放射線と放射性物質、放射能の違い

- ・放射能という言葉がよく使われますが、放射線を出す能力を「放射能」、放射能を持っている物質を「放射性物質」といい、区別されます。
- ・「放射性物質」から「放射線」が出ます。

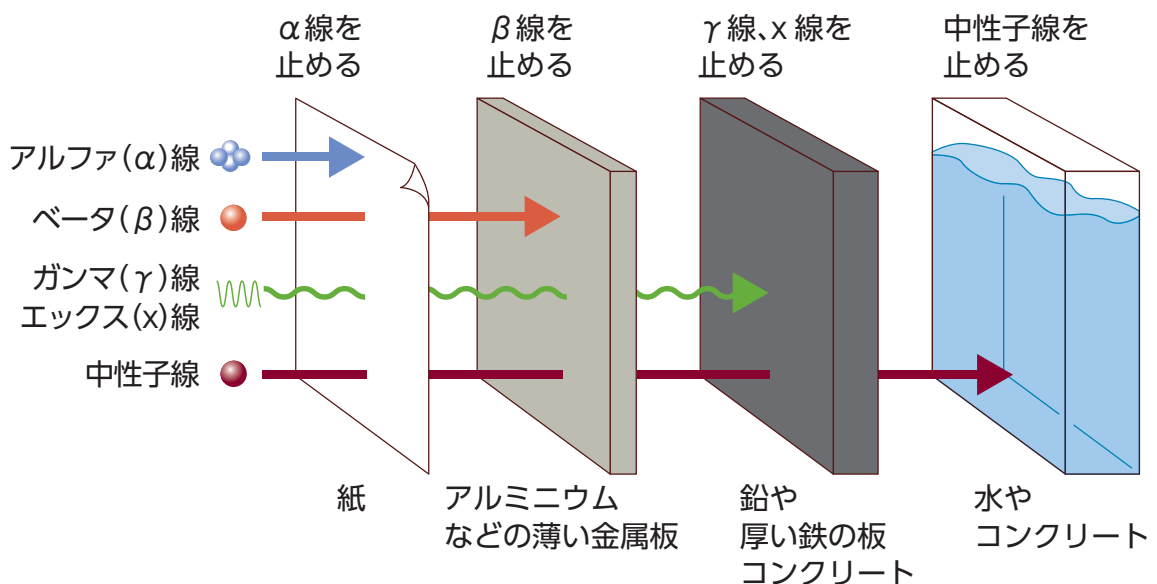
◎懐中電灯に例えると…

「懐中電灯」が「放射性物質」に、懐中電灯から出る「光線」が放射線に、懐中電灯の「光を出す能力」が「放射能」になります。



放射線の性質

- ・放射線は目に見えず、においも味もありません。
- ・放射線には、アルファ線、ベータ線、ガンマ線などがあり、ものを通り抜ける性質があります。



- ・放射線の種類によって、ものを通り抜ける力が異なります。アルファ線は紙1枚、ベータ線はアルミニウムなどの薄い金属の板、ガンマ線は鉛や厚い鉄の板、コンクリートでとまります。
- ・このため、建物の中に入る屋内退避が有効となり、特にコンクリートの建物は放射線を防ぐ効果が高くなります。



もしも原子力災害が起こったら…？

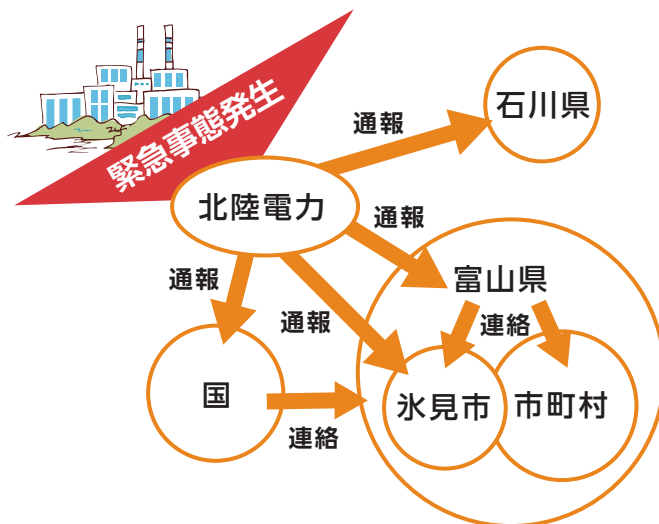


国、県、市町村などが一体となって防災対策に取り組みます。

もしものときは、テレビ・ラジオ、インターネット、防災行政無線、広報車、携帯電話のメールなどで、迅速・的確に情報が伝えられます。

①もしも事故が起こった場合…

万が一、志賀原子力発電所で事故が発生、または、そのおそれがある場合、北陸電力からすぐに、国や県・氷見市などに通報があります。
通報を受けた県は、県内のすべての市町村にすぐに連絡をします。



②国や県、市町村が一体となった対策

国、富山県、石川県、市町村、北陸電力などが、石川県のオフサイトセンター（緊急事態応急対策等拠点施設）に集まって、一体となって対策にあたります。

オフサイトセンター

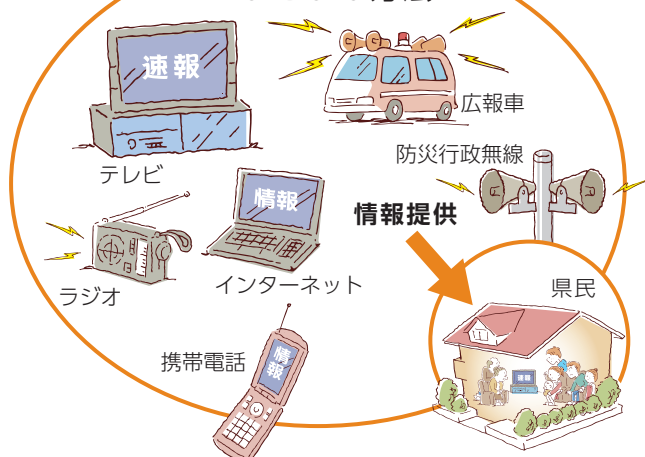
原子力災害が起こった場合、国や県、市町村、原子力事業者などが集まって対策をする施設で、原子力発電所の近くにあります。



③さまざまな方法で情報をお知らせ

テレビやラジオ、インターネット、防災行政無線（スピーカー）、広報車、携帯電話のメールなどの、さまざまな方法で、事故の状況やとるべき行動をお知らせします。

さまざまな方法





もしものとき、被ばくを避けるには…？

POINT

まずは建物の中に入って被ばくを防ぎ、国や県、市町村からの情報を確認しましょう。

放射線は、地震や津波、台風などと違って、人が感じるできません。

国や県、市町村から、建物の中に入る**屋内退避**や、安全な地域への**避難**が指示されますので、しっかりと確認しましょう。

まずは建物の中に入って
情報に注意



建物の中に入ること、放射性物質が体内に入り込むことを減らす効果があります。

コンクリートの建物への
屋内退避がより安全です

放射性ヨウ素による
内部被ばくを1/4～
1/10に減らします。



木造家屋

外部被ばくを、約10%
減らします。

放射性ヨウ素による
内部被ばくを1/20～
1/70に減らします。

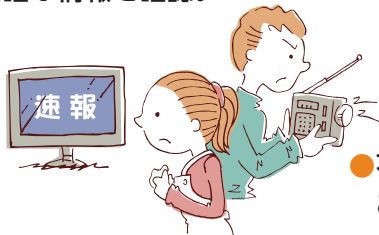


コンクリートの建物

外部被ばくを、80%以上
減らします。

次のことを守りましょう

- テレビやラジオ、緊急メールなどから正確な情報を確認。

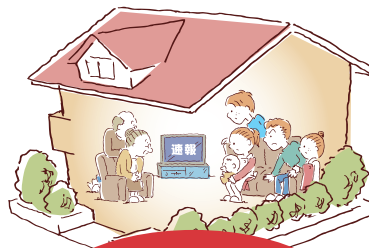


- 不要な外出を控え、指示があるまで自宅などで待機。

- 広報車や防災行政無線などの情報に注意する。



- 緊急を要する用事以外は電話を使用しない。



屋内にすることが
安全への第一歩！

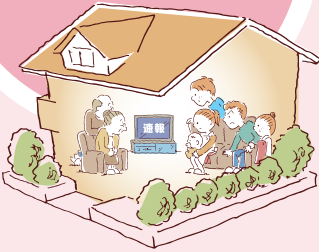
- 国や県、市町村の情報に従い、うわさやデマに惑わされない。





「屋内退避」・「避難」の指示がでたら、

「屋内退避」



POINT

「屋内退避」の指示が出たら、すみやかに自宅や職場、近くの建物の中に入って、被ばくを防ぐようにしましょう。

①

自宅や職場、公共施設など、近くの屋内に入りましょう。



②

ドアや窓をすべて閉めましょう。



③

換気扇、エアコンを止めましょう。



「避難」



POINT

「避難」の指示が出たら、あわてずに、避難の準備を行い、指示内容をよく確認し、指定された場所へ避難してください。

①

ガスの元栓をしめ、電気のコンセントを抜きましょう。



②

戸締まりを忘れないようにしましょう。



③

近所の人たちと声をかけあいましょう。



具体的にどうすれば…？



④

外にいた人は、手と顔をよく洗いましょう。



⑤

食品を密封した容器に入れたり、ラップをしたりしましょう。



※放射性物質が含まれている食べ物、飲み物をとらないよう指示がでますので、しっかり確認しましょう。

⑥

念のため、飲料水を密封容器に確保しましょう。



特に指示があったときは、外で着ていた服を脱ぎ、ビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉めてください。

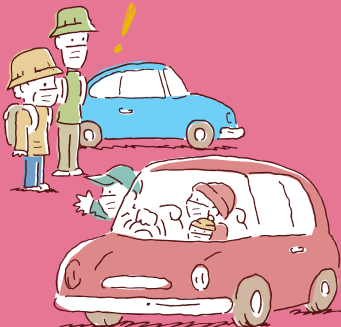


特に指示があったときは、シャワーを浴びて洗髪してください。



④

自家用車の利用は、近所の人たちと乗り合うようにしましょう。



※自家用車を利用できない方
・近くの一時集合場所（学校・公民館など）に集まりましょう。
・バスなどで移動します。

⑤

市町村の職員や警察官、消防士などの指示に従いましょう。



指示があればマスクや上衣、帽子を着用しましょう。
マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻をおおうだけでも、放射性物質を吸い込まないようにする効果があります。

知っておこう。

マスク・ハンカチの効果

マスクやハンカチで口や鼻をおおうだけでも、大気中の放射性物質などの微粒子を吸い込むのを減らす効果があります。

- 男性用ハンカチ（木綿）
3回折り→88.9%カット
- ぬれた女性用ハンカチ（木綿）
2回折り→63%カット

自動車で避難するときは…

放射性物質の侵入を防ぐために、窓をしっかりと閉めて、内部循環に切り替えて避難しましょう。





避難をするときには、どんなことをする

POINT

国や県、市町村の指示にもとづき、安定ヨウ素剤を服用します。

国などから安定ヨウ素剤の服用の指示が出されたら、避難の途中の施設や一時集合場所(学校・公民館など)で、安定ヨウ素剤が配られます。

安定ヨウ素剤を服用すると、事故で放出された放射性ヨウ素が、体内(甲状腺)に取り込むのを減らすことができます。

●安定ヨウ素剤の服用

県や市町村では、もしものときの原子力災害に備えて、安定ヨウ素剤をスムーズに服用できる仕組みづくりを進めています。

安定ヨウ素剤とは。

原子力災害の放射性物質のなかには、「放射性ヨウ素」があり、体内(甲状腺)に入ると、甲状腺がんになるおそれがあります。

「安定ヨウ素剤」を服用すると、体内(甲状腺)に放射性ヨウ素が取り込むのを減らすことができます。

※安定ヨウ素剤は医薬品であり、国や県、市町村などの指示があった場合、医療関係者等の説明をしっかりと聞きましょう。

※丸剤を服用できない小さなお子さんは、ゼリー剤や粉末をとかした飲みぐすりを服用します。



次のことに注意しましょう

◆ 避難や屋内退避とあわせて服用しましょう

- ・安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素以外の被ばくを防ぐものではありません。
- ・安定ヨウ素剤を服用したからといって安心せずに、安全な地域への避難や屋内退避をしましょう。

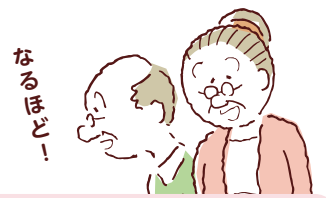
◆ 適切なタイミングで服用しましょう

- ・安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素が体内に入りそうな時、事前に服用すると、その後24時間効果があります。
- また、放射性ヨウ素を吸い込んでから24時間たった後に服用しても効果は期待できません。
- ・国や県、市町村の指示をしっかりと確認して、適切なタイミングで服用しましょう。

◆ 副作用に注意しましょう

- ・安定ヨウ素剤は、アレルギーなどの副作用を起こす場合もあります。
- 安定ヨウ素剤が配られた際には、医療関係者等の指示にしたがって、服用できるかを確認しましょう。

んだらう…？

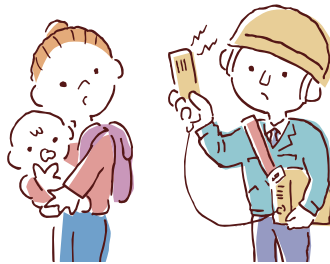


POINT

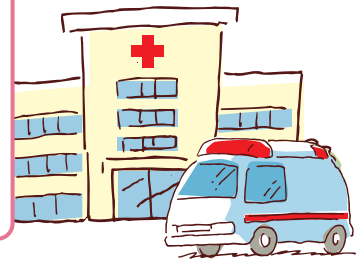
汚染しているか検査し、汚染している場合は、放射性物質を取り除きます。

避難の途中や避難所で、放射性物質が服や身体についていないか(汚染)を調べます(スクリーニング)。放射性物質がついている場合には、ふき取ったり、シャワーで洗い落とすなどして取り除きます(除染)。

- スクリーニング
- 除染



放射性物質がついていないか調べます。測定器の音が鳴った場合でも、あせらず落ち着いて指示にしたがって行動しましょう。



けがや、専門的な治療が必要な場合には、指定された病院(被ばく医療機関)へ搬送します。

富山県では公的病院を被ばく医療機関に指定しています。(24機関)



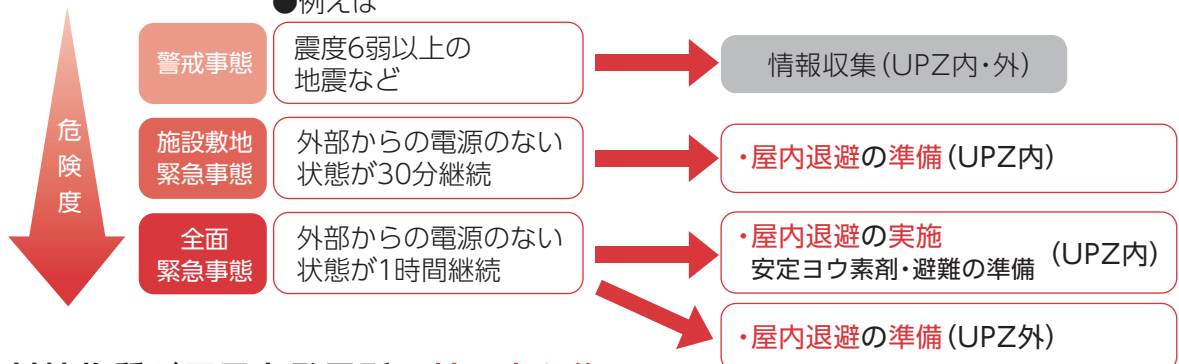
放射性物質がついている場合は、ふき取ったり、シャワーで洗い落とします。

知っておこう。

屋内退避や避難の基準

放射性物質が原子力発電所の外に出る前は…

●例えば



放射性物質が原子力発電所の外に出た後は…

1時間あたり0.5ミリシーベルトで「避難」数時間のうちに、すぐに移動

1時間あたり0.02ミリシーベルトで「一時移転」1週間以内に安全な地域に移動します

持ち出し品チェックリスト

- 万が一のときに備えて、非常時に持ち出すリストを作りましょう。
- 原子力災害では、マスクや雨ガッパがあると、放射性物質がついたり、身体に入ることを減らすことができるので準備をしましょう。



<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> タオル（大・小）
<input type="checkbox"/> 預金通帳	<input type="checkbox"/> ハンカチ・ティッシュ
<input type="checkbox"/> 印鑑	<input type="checkbox"/> おむつ
<input type="checkbox"/> 健康保険証	<input type="checkbox"/> 非常食（おやつ）・飲料水
<input type="checkbox"/> 運転免許証	<input type="checkbox"/> 乳児用ミルク
<input type="checkbox"/> 携帯電話	<input type="checkbox"/> 薬（常用薬）
<input type="checkbox"/> 充電器・バッテリー	<input type="checkbox"/> おくすり手帳
<input type="checkbox"/> 携帯用ラジオ	<input type="checkbox"/> 筆記用具
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 予備電池（ラジオ・懐中電灯用）	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 雨ガッパ（防寒具・帽子・雨具）	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 着替え	<input type="checkbox"/>

- 非常時持ち出し品は、自然災害時のものとほとんど同じです。
※各家庭、個人の状況に応じて必要なものを用意し、チェックリストに記入しておきましょう。

- わたしの避難先・一時集合場所

平成28年10月作成



富山県知事政策局 防災・危機管理課

〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 県庁本館 2 階 TEL.076-444-9670 FAX.076-444-3489

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

